



令和6年6月26日
産業DX・スタートアップ推進グループ
担当者 山下、秋吉、村上
内線 2229 直通 0952-25-7586
E-mail: innovation@pref.saga.lg.jp

佐賀県の県内産業へのDX推進の取組が 「日本DX大賞2024」で特別賞を受賞しました！

日本DX大賞実行委員会が主催する「日本DX大賞2024」行政機関・公的機関部門において、佐賀県の県内産業へのDX推進の取組が、特別賞を受賞しました。

令和6年6月21日に、東京都の渋谷ストリームにて表彰式が開催され、一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会の森戸裕一代表理事から記念トロフィーが授与されたところです。

なお、日本DX大賞とは、日本のDX推進を加速するために事例を発掘し、共有するためのコンテストで、自治体や民間企業などが取り組んだDX推進プロジェクトを表彰するもので、令和3年度に創設され、今回で3回目の実施になります。



表彰式の様子

(左から3番目：佐賀県 産業DX・スタートアップ推進グループ)

1 プロジェクト名

産業DXフロントランナー” SAGA” プロジェクト
～そのモヤモヤを、明日のワクワクに。～

2 取組内容

佐賀県では、AIやIoTなどの先進技術を活用したDXの推進により、IT産業のビジネス創出や非IT産業のテクノロジー利活用を促進し、県内産業のDX推進を図っています。

具体的には、スマート化センターの開設運営、DXコミュニケーターによる訪問・啓発活動、DXアクセラレータによる伴走支援、DXアルケミストによるDX先駆企業の経営者コミュニティ醸成支援などを行います。また、フレキシブルIT人材育成講座、IT人材起業・複業支援講座、エンジニアコミュニティの形成などを通じて、DX人材の育成・確保にも取り組んでいます。

3 参考

・日本DX大賞について

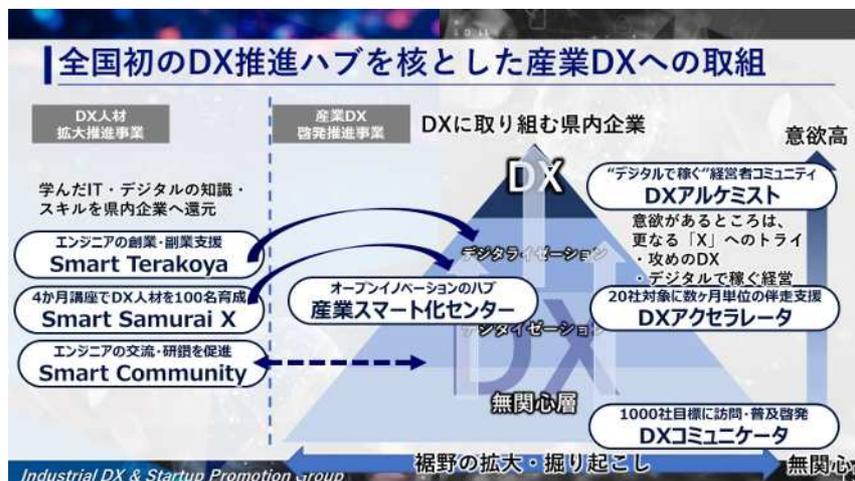
日本DX大賞実行委員会（一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会、一般社団法人ノーコード推進協会、Re-Innovate Japan）が主催する、日本のDX推進を加速するために、事例を発掘し共有するためのコンテストです。自治体や民間企業などが取り組んだDX推進プロジェクトを表彰し、「サステナビリティトランスフォーメーション」「ビジネストラansフォーメーション」「カスタマーエクスペリエンス」「マネジメントトランスフォーメーション」「行政機関・公的機関」の5つの部門から大賞を決定します。決勝大会では、DX担当者自身による自社事例の発表、多様な業界・部門からのDX事例の共有、DXの様々な切り口や視点を学べる機会を提供します

（日本DX大賞ホームページより引用）

（日本DX大賞ホームページ）

<https://www.dx-awards.jp/>

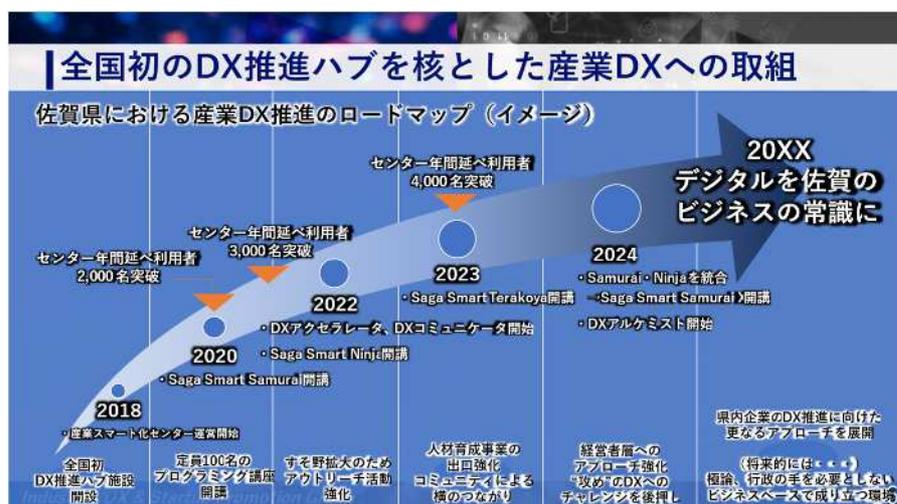
・本県における県内産業に向けたDX推進の取組概要



本県においては、人材流出が深刻な課題である中、産業振興の分野でこの課題解決に向けて、県内産業に対してDXを推進することで、県内企業等の生産性の向上、競争上の優位性を確保し、人材流出に歯止めがかかるのではと考え、県内企業に対するDXの推進支援と、県内企業等のIT・デジタル人材の育成・確保に係る支援の2本の柱で各種支援の施策を展開。

具体的には、2018年に開設したDX推進のハブ施設である「産業スマート化センター事業」を軸に、県内企業に向けた支援として、年間1,000社を目標に県内企業を訪問し、DXの普及・啓発を図る「DXコミュニケーター事業」、年間20社程度の県内企業にITコンサル等の専門家を伴走させて、DX推進の環境構築・加速化を図り、DX取組事例を創出し、県内企業への波及・横展開を狙う「DXアクセラレータ事業」、「デジタルで稼ぐ」をテーマに県内企業等の経営者層のコミュニティを形成し、新規事業創出等の「攻めのDX」の事例創出を図る「DXアルケミスト」を実施。これらの事業により、県内産業のDXの裾野の拡大、普及啓発に併せ、県内企業のDXへの取組の事例創出・横展開を図る。

また、県内企業等のIT・デジタル人材の育成・確保に向けた支援として、毎年100名定員でプログラミングやノーコードツール等の利活用方法や、DXの基礎などを約5か月の講座形式で学ぶ「Smart Samurai X」、県内のIT・デジタル人材等に対して、起業や副業といった新たな活躍の場の提供を図る「Smart Terakoya」、IT・デジタル人材の継続した学びとしてのコミュニティ活動における活動資金の一部について助成・支援を行う「Smart Community」を実施。これらの人材育成の支援により、県内企業等で活躍するIT・デジタル人材を育成・確保し、学んだ知識・スキルを活かして、県内企業等への就業等での還元を図る。



前述の事業を、その都度時期に応じて矢継ぎ早に展開し、県内企業等への適時かつ的確な事業を実施。その先には、中長期的な目標として「デジタルを佐賀のビジネスの常識に」を見据えている。



こういった取組を行い、県内企業のみなさまが日々の業務の中で抱えられている様々なモヤモヤ（例：紙ベースでのアナログで時間がかかっている作業が、もっと効率的に簡素に処理できないだろうか といった）を、デジタル化やDXが進むことにより、解決の兆しが見えて、将来的な展開にワクワクしながら勤めることができる、そういった環境構築を目指して、引き続きDXの推進に取り組んでいく

(佐賀県産業スマート化センターホームページ)

<https://www.saga-smart.jp/>

(Smart Samurai X ホームページ)

<https://www.saga-pg.com/>

(Smart Terakoya ホームページ)

<https://saga-terakoya.com/>

※ なお、佐賀県内での日本DX大賞の受賞は、令和5年度にUX部門の大賞に選定された株式会社鈴花、今回、行政機関・公的機関部門の優秀賞に選定された佐賀市と合わせて3団体目の受賞となります。

(本県における受賞状況)

令和5年度	UX部門	大賞	株式会社鈴花
令和6年度	行政機関・公的機関部門	優秀賞	佐賀市
		特別賞	佐賀県